

# 製剤マスタ

分類	名称	略称	意味合い	日赤コード	名称	容量	略称	発売開始日	発売終了日	備考
1	赤血球製剤	RBC	献血により提供された赤血球を含む製剤							
1-1	赤血球	RBC	赤血球を含む製剤	0243012	照射赤血球液-LR「日赤」1	140mL	Ir-RBC-LR-1	2014年8月	――	
				0243002	照射赤血球液-LR「日赤」2	280mL	Ir-RBC-LR-2	2014年8月	――	
				0223012	赤血球液-LR「日赤」1	140mL	RBC-LR-1	2014年8月	――	
				0223002	赤血球液-LR「日赤」2	280mL	RBC-LR-2	2014年8月	――	
				0247012	照射赤血球濃厚液-LR「日赤」1	140mL	Ir-RCC-LR-1	2007年1月	2015年4月	
				0247002	照射赤血球濃厚液-LR「日赤」2	280mL	Ir-RCC-LR-2	2007年1月	2015年4月	
				0226012	赤血球濃厚液-LR「日赤」1	140mL	RCC-LR-1	2007年1月	2015年4月	
				0226002	赤血球濃厚液-LR「日赤」2	280mL	RCC-LR-2	2007年1月	2015年4月	
1-2	洗浄赤血球	WRC	赤血球を洗浄した製剤	0263512	照射洗浄赤血球液-LR「日赤」1	140mL	Ir-WRC-LR-1	2013年3月	――	
				0263502	照射洗浄赤血球液-LR「日赤」2	280mL	Ir-WRC-LR-2	2013年3月	――	
				0253512	洗浄赤血球液-LR「日赤」1	140mL	WRC-LR-1	2013年3月	――	
				0253502	洗浄赤血球液-LR「日赤」2	280mL	WRC-LR-2	2013年3月	――	
				0266512	照射洗浄赤血球-LR「日赤」1	200mL	Ir-WRC-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0266502	照射洗浄赤血球-LR「日赤」2	400mL	Ir-WRC-LR-2	2007年1月	2014年4月	
				0256512	洗浄赤血球-LR「日赤」1	200mL	WRC-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0256502	洗浄赤血球-LR「日赤」2	400mL	WRC-LR-2	2007年1月	2014年4月	
1-3	合成血	BET	O型赤血球とAB型血漿を混合した製剤	0393012	照射合成血液-LR「日赤」1	150mL	Ir-BET-LR-1	2013年3月	――	
				0393002	照射合成血液-LR「日赤」2	300mL	Ir-BET-LR-2	2013年3月	――	
				0293012	合成血液-LR「日赤」1	150mL	BET-LR-1	2013年3月	――	
				0293002	合成血液-LR「日赤」2	300mL	BET-LR-2	2013年3月	――	
				0396012	照射合成血-LR「日赤」1	200mL	Ir-BET-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0396002	照射合成血-LR「日赤」2	400mL	Ir-BET-LR-2	2007年1月	2014年4月	
				0296012	合成血-LR「日赤」1	200mL	BET-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0296002	合成血-LR「日赤」2	400mL	BET-LR-2	2007年1月	2014年4月	
1-4	解凍赤血球	FTRC	赤血球を凍結保存して解凍した製剤	0370012	照射解凍赤血球液-LR「日赤」1	実際の容量による	Ir-FTRC-LR-1	2013年3月	――	
				0370002	照射解凍赤血球液-LR「日赤」2	実際の容量による	Ir-FTRC-LR-2	2013年3月	――	
				0340012	解凍赤血球液-LR「日赤」1	実際の容量による	FTRC-LR-1	2013年3月	――	
				0340002	解凍赤血球液-LR「日赤」2	実際の容量による	FTRC-LR-2	2013年3月	――	
				0336012	照射解凍赤血球-LR「日赤」1	実際の容量による	Ir-FTRC-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0336002	照射解凍赤血球-LR「日赤」2	実際の容量による	Ir-FTRC-LR-2	2007年1月	2014年4月	
				0316012	解凍赤血球-LR「日赤」1	実際の容量による	FTRC-LR-1	2007年1月	2014年4月	
				0316002	解凍赤血球-LR「日赤」2	実際の容量による	FTRC-LR-2	2007年1月	2014年4月	
1-5	人全血	WB	赤血球と血漿を含む製剤	0136012	照射人全血液-LR「日赤」1	200mL	Ir-WB-LR-1	2007年1月	――	
				0136002	照射人全血液-LR「日赤」2	400mL	Ir-WB-LR-2	2007年1月	――	
				0116012	人全血液-LR「日赤」1	200mL	WB-LR-1	2007年1月	――	
				0116002	人全血液-LR「日赤」2	400mL	WB-LR-2	2007年1月	――	
2	新鮮凍結血漿	FFP	献血により提供された血漿を凍結した製剤							
2-1	新鮮凍結血漿	FFP	血漿を凍結した製剤	0420012	新鮮凍結血漿-LR「日赤」120	120mL	FFP-LR120	2013年1月	――	
				0420002	新鮮凍結血漿-LR「日赤」240	240mL	FFP-LR240	2013年1月	――	
				0424152	新鮮凍結血漿-LR「日赤」480	480mL	FFP-LR480	2013年1月	――	
				0416012	新鮮凍結血漿-LR「日赤」1	120mL	FFP-LR1	2007年1月	2014年4月	
				0416002	新鮮凍結血漿-LR「日赤」2	240mL	FFP-LR2	2007年1月	2014年4月	
				0419152	新鮮凍結血漿-LR「日赤」成分採血	450mL	FFP-LR-Ap	2010年8月	2014年4月	
3	血小板製剤	PC	献血により提供された血小板を含む製剤							
3-1	濃厚血小板	PC	血小板を含む製剤	0540012	照射濃厚血小板-LR「日赤」1	20mL	Ir-PC-LR-1	2010年2月	――	
				0540002	照射濃厚血小板-LR「日赤」2	40mL	Ir-PC-LR-2	2010年2月	――	

# 製剤マスタ

分類	名称	略称	意味合い	日赤コード	名称	容量	略称	発売開始日	発売終了日	備考
3-1	濃厚血小板	PC	血小板を含む製剤	0540152	照射濃厚血小板-LR「日赤」5	100mL	Ir-PC-LR-5	2010年2月	——	
				0540172	照射濃厚血小板-LR「日赤」10	200mL	Ir-PC-LR-10	2010年2月	——	
				0540182	照射濃厚血小板-LR「日赤」15	250mL	Ir-PC-LR-15	2010年2月	——	
				0540192	照射濃厚血小板-LR「日赤」20	250mL	Ir-PC-LR-20	2010年2月	——	
				0530012	濃厚血小板-LR「日赤」1	20mL	PC-LR-1	2010年2月	——	
				0530002	濃厚血小板-LR「日赤」2	40mL	PC-LR-2	2010年2月	——	
				0530152	濃厚血小板-LR「日赤」5	100mL	PC-LR-5	2010年2月	——	
				0530172	濃厚血小板-LR「日赤」10	200mL	PC-LR-10	2010年2月	——	
				0530182	濃厚血小板-LR「日赤」15	250mL	PC-LR-15	2010年2月	——	
				0530192	濃厚血小板-LR「日赤」20	250mL	PC-LR-20	2010年2月	——	
				0320012	照射濃厚血小板「日赤」1	20mL	Ir-PC-1	1998年6月	2010年10月	
				0320002	照射濃厚血小板「日赤」2	40mL	Ir-PC-2	1998年6月	2010年10月	
				0320152	照射濃厚血小板「日赤」5	100mL	Ir-PC-5	1998年6月	2010年10月	
				0320172	照射濃厚血小板「日赤」10	200mL	Ir-PC-10	1998年6月	2010年10月	
				0320182	照射濃厚血小板「日赤」15	250mL	Ir-PC-15	1998年6月	2010年10月	
				0320192	照射濃厚血小板「日赤」20	250mL	Ir-PC-20	1998年6月	2010年10月	
				0120012	濃厚血小板「日赤」1	20mL	PC-1	1986年4月	2010年10月	
				0120002	濃厚血小板「日赤」2	40mL	PC-2	1986年4月	2010年10月	
				0120152	濃厚血小板「日赤」5	100mL	PC-5	1986年4月	2010年10月	
				0120172	濃厚血小板「日赤」10	200mL	PC-10	1986年4月	2010年10月	
0120182	濃厚血小板「日赤」15	250mL	PC-15	1990年7月	2010年10月					
0120192	濃厚血小板「日赤」20	250mL	PC-20	1990年7月	2010年10月					
3-2	濃厚血小板HLA	PC-HLA	輸血される患者のHLAと一致した血小板を含む製剤	0580172	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」10	200mL	Ir-PC-HLA-LR-10	2010年2月	——	
				0580182	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」15	250mL	Ir-PC-HLA-LR-15	2010年2月	——	
				0580192	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」20	250mL	Ir-PC-HLA-LR-20	2010年2月	——	
				0570172	濃厚血小板HLA-LR「日赤」10	200mL	PC-HLA-LR-10	2010年2月	——	
				0570182	濃厚血小板HLA-LR「日赤」15	250mL	PC-HLA-LR-15	2010年2月	——	
				0570192	濃厚血小板HLA-LR「日赤」20	250mL	PC-HLA-LR-20	2010年2月	——	
				0326172	照射濃厚血小板HLA「日赤」10	200mL	Ir-PC-HLA-10	1998年6月	2010年10月	
				0326182	照射濃厚血小板HLA「日赤」15	250mL	Ir-PC-HLA-15	1998年6月	2010年10月	
				0326192	照射濃厚血小板HLA「日赤」20	250mL	Ir-PC-HLA-20	1998年6月	2010年10月	
				0126172	濃厚血小板HLA「日赤」10	200mL	PC-HLA-10	1990年7月	2010年10月	
				0126182	濃厚血小板HLA「日赤」15	250mL	PC-HLA-15	1990年7月	2010年10月	
				0126192	濃厚血小板HLA「日赤」20	250mL	PC-HLA-20	1990年7月	2010年10月	
3-3	洗浄血小板	WPC	血小板を洗浄した製剤	0590172	照射洗浄血小板-LR「日赤」	200mL	Ir-WPC-LR	2016年9月	——	
3-4	洗浄血小板HLA	WPC-HLA	輸血される患者のHLAと一致した血小板を洗浄した製剤	0595172	照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」	200mL	Ir-WPCHLA-LR	2016年9月	——	
4	自己血製剤	自己血	患者より採取した自己の血液成分を含む製剤							
4-1	自己全血	自己WB	自己の赤血球と血漿を含む製剤	——	自己血 1単位	200mL	自己血1単位	——	——	貯血式で200mL採血した赤血球と血漿を含む自己血製剤
				——	自己血 2単位	400mL	自己血2単位	——	——	貯血式で400mL採血した赤血球と血漿を含む自己血製剤
				——	希釈式自己血 1単位	200mL	希釈式自己血1単位	——	——	希釈式で200mL採血した赤血球と血漿を含む自己血製剤
				——	希釈式自己血 2単位	400mL	希釈式自己血2単位	——	——	希釈式で400mL採血した赤血球と血漿を含む自己血製剤
4-2	自己MAP	自己MAP	自己の赤血球を含む製剤	——	自己血MAP 1単位 (200mL由来)	実際の容量による	自己血MAP 1単位	——	——	貯血式で200mL採血した赤血球にMAP液を加えた自己血製剤
				——	自己血MAP 2単位 (400mL由来)	実際の容量による	自己血MAP 2単位	——	——	貯血式で400mL採血した赤血球にMAP液を加えた自己血製剤
4-3	自己冷凍赤血球	自己FRC	自己の赤血球を凍結した製剤	——	自己冷凍赤血球 1単位 (200mL由来)	実際の容量による	自己冷凍赤血球 1単位	——	——	貯血式で200mL採血した赤血球を凍結した自己血製剤
				——	自己冷凍赤血球 2単位 (400mL由来)	実際の容量による	自己冷凍赤血球 2単位	——	——	貯血式で400mL採血した赤血球を凍結した自己血製剤
4-4	自己凍結血漿	自己FFP	自己の血漿を凍結した製剤	——	自己凍結血漿 1単位 (200mL由来)	実際の容量による	自己FFP 1単位	——	——	貯血式で200mL採血した血漿を凍結した自己血製剤
				——	自己凍結血漿 2単位 (400mL由来)	実際の容量による	自己FFP 2単位	——	——	貯血式で400mL採血した血漿を凍結した自己血製剤

# 製剤マスタ

分類	名称	略称	意味合い	日赤コード	名称	容量	略称	発売開始日	発売終了日	備考
4-5	自己脱クリオ凍結血漿	自己脱CryP	自己の血漿からクリオプレシピテートを作製後、残血漿を凍結した製剤	——	自己脱クリオ凍結血漿 1単位(200mL由	実際の容量による	自己脱CryP 1単位	——	——	貯血式で200mL採血した血漿からクリオプレシピテートを作製した後に凍結した自己血製剤
				——	自己脱クリオ凍結血漿 2単位(400mL由	実際の容量による	自己脱CryP 2単位	——	——	貯血式で400mL採血した血漿からクリオプレシピテートを作製した後に凍結した自己血製剤
4-6	自己クリオプレシピテート	自己Cry	自己の血漿から得られたクリオプレシピテート	——	自己クリオプレシピテート 1単位(200mL由	実際の容量による	自己Cry 1単位	——	——	貯血式で200mL採血した血漿から得られたクリオプレシピテート
				——	自己クリオプレシピテート 2単位(400mL由	実際の容量による	自己Cry 2単位	——	——	貯血式で400mL採血した血漿から得られたクリオプレシピテート
				——	自己クリオシール	実際の容量による	自己クリオシール	——	——	自己血漿からクリオシールシステムで作製した自己のクリオプレシピテートとトロンビン
4-7	自己血小板	自己PC	自己の血小板を含む製剤	——	自己血小板	実際の容量による	自己PC	——	——	患者から採血した血小板を含む自己血製剤
4-8	回収血	回収血	手術中に自己の赤血球を回収した製剤	——	回収式自己血	実際の容量による	回収式自己血	——	——	回収式で採取した赤血球を含む自己血製剤
5	院内調整・成分採血製剤	院内血	日赤以外の施設で調整・採血された製剤							
5-1	院内採血人全血	院内WB	院内で採血した赤血球と血漿を含む製剤	——	院内採血人全血 1単位	200mL	院内血1単位	——	——	院内で200mL採血した人全血液
				——	院内採血人全血 2単位	400mL	院内血2単位	——	——	院内で400mL採血した人全血液
5-2	院内採血血小板	院内PC	院内で採血した血小板を含む製剤	——	院内採血血小板	実際の容量による	院内PC	——	——	院内で採血した血小板を含む製剤
5-3	院内リンパ球	院内Ly	院内で採血したリンパ球を含む製剤	——	血縁リンパ球	実際の容量による	血縁Ly	——	——	患者血縁の末梢血から採取したリンパ球液
				——	非血縁リンパ球	実際の容量による	非血縁Ly	——	——	非血縁提供者の末梢血から採取したリンパ球液
5-4	院内分割製剤	院内分割	日赤の製剤を院内で分割した製剤	——	照射赤血球液-LR「日赤」分割	実際の容量による	Ir-RBC-LR分割	——	——	照射赤血球液を各施設で分割した製剤
				——	赤血球液-LR「日赤」分割	実際の容量による	RBC-LR分割	——	——	赤血球液を各施設で分割した製剤
				——	照射濃厚血小板-LR「日赤」分割	実際の容量による	Ir-PC-LR分割	——	——	照射濃厚血小板を各施設で分割した製剤
				——	濃厚血小板-LR「日赤」分割	実際の容量による	PC-LR分割	——	——	濃厚血小板を各施設で分割した製剤
				——	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」分割	実際の容量による	Ir-PC-HLA-LR分割	——	——	照射濃厚血小板HLAを各施設で分割した製剤
				——	濃厚血小板HLA-LR「日赤」分割	実際の容量による	PC-HLA-LR分割	——	——	濃厚血小板HLAを各施設で分割した製剤
5-5	院内洗浄製剤	院内洗浄	日赤の製剤を院内で洗浄した製剤	——	院内照射洗浄赤血球液-LR「日赤」1	200mL	院内Ir-WRC-LR-1	——	——	照射赤血球液1単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄赤血球液-LR「日赤」2	400mL	院内Ir-WRC-LR-2	——	——	照射赤血球液2単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄赤血球液-LR「日赤」1	200mL	院内WRC-LR-1	——	——	赤血球液1単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄赤血球液-LR「日赤」2	400mL	院内WRC-LR-2	——	——	赤血球液2単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板-LR「日赤」5	実際の容量による	院内Ir-WPC-LR-5	——	——	照射濃厚血小板5単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板-LR「日赤」10	実際の容量による	院内Ir-WPC-LR-10	——	——	照射濃厚血小板10単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板-LR「日赤」15	実際の容量による	院内Ir-WPC-LR-15	——	——	照射濃厚血小板15単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板-LR「日赤」20	実際の容量による	院内Ir-WPC-LR-20	——	——	照射濃厚血小板20単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板-LR「日赤」5	実際の容量による	院内WPC-LR-5	——	——	濃厚血小板5単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板-LR「日赤」10	実際の容量による	院内WPC-LR-10	——	——	濃厚血小板10単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板-LR「日赤」15	実際の容量による	院内WPC-LR-15	——	——	濃厚血小板15単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板-LR「日赤」20	実際の容量による	院内WPC-LR-20	——	——	濃厚血小板20単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」10	実際の容量による	院内Ir-WPCHLA-LR-10	——	——	照射濃厚血小板HLA10単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」15	実際の容量による	院内Ir-WPCHLA-LR-15	——	——	照射濃厚血小板HLA15単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」20	実際の容量による	院内Ir-WPCHLA-LR-20	——	——	照射濃厚血小板HLA20単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板HLA-LR「日赤」10	実際の容量による	院内WPCHLA-LR-10	——	——	濃厚血小板HLA10単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板HLA-LR「日赤」15	実際の容量による	院内WPCHLA-LR-15	——	——	濃厚血小板HLA15単位を各施設で洗浄した製剤
				——	院内洗浄血小板HLA-LR「日赤」20	実際の容量による	院内WPCHLA-LR-20	——	——	濃厚血小板HLA20単位を各施設で洗浄した製剤
5-6	院内合成血	院内BET	日赤のO型赤血球とAB型血漿を院内で混合した製剤	——	照射合成血液-LR「日赤」1	実際の容量による	院内Ir-BET-LR-1	——	——	O型照射赤血球液1単位とAB型FFPを各施設で混合した製剤
				——	照射合成血液-LR「日赤」2	実際の容量による	院内Ir-BET-LR-2	——	——	O型照射赤血球液2単位とAB型FFPを各施設で混合した製剤
				——	合成血液-LR「日赤」1	実際の容量による	院内BET-LR-1	——	——	O型赤血球液1単位とAB型FFPを各施設で混合した製剤
				——	合成血液-LR「日赤」2	実際の容量による	院内BET-LR-2	——	——	O型赤血球液2単位とAB型FFPを各施設で混合した製剤
5-7	院内脱クリオ凍結血漿	院内脱CryP	日赤の血漿からクリオプレシピテートを作製後、残血漿を凍結した製剤	——	院内脱クリオ凍結血漿「日赤」120	実際の容量による	院内脱CryP120	——	——	FFP-LR-120からクリオプレシピテートを作製した後に凍結した血漿製剤
				——	院内脱クリオ凍結血漿「日赤」240	実際の容量による	院内脱CryP240	——	——	FFP-LR-240からクリオプレシピテートを作製した後に凍結した血漿製剤
				——	院内脱クリオ凍結血漿「日赤」480	実際の容量による	院内脱CryP480	——	——	FFP-LR-480からクリオプレシピテートを作製した後に凍結した血漿製剤
5-8	院内クリオプレシピテート	院内Cry	日赤の血漿から得られたクリオプレシピテート	——	院内クリオプレシピテート「日赤」120	実際の容量による	院内Cry120	——	——	FFP-LR-120から得られたクリオプレシピテート
				——	院内クリオプレシピテート「日赤」240	実際の容量による	院内Cry240	——	——	FFP-LR-240から得られたクリオプレシピテート
				——	院内クリオプレシピテート「日赤」480	実際の容量による	院内Cry480	——	——	FFP-LR-480から得られたクリオプレシピテート

# 製剤マスタ

分類	名称	略称	意味合い	日赤コード	名称	容量	略称	発売開始日	発売終了日	備考
6	造血細胞	HPC	造血細胞を含む製剤							
6-1	末梢血	PBSC	末梢血から採取した幹細胞を含む製剤	——	自家末梢血幹細胞	実際の容量による	自家PBSC	——	——	患者の末梢血から採取した幹細胞を含む血液
				——	血縁末梢血幹細胞	実際の容量による	血縁PBSC	——	——	患者血縁の末梢血から採取した幹細胞を含む血液
				——	非血縁末梢血幹細胞	実際の容量による	非血縁PBSC	——	——	非血縁提供者の末梢血から採取した幹細胞を含む血液
6-2	骨髓	BM	骨髓から採取した幹細胞を含む製剤	——	自家骨髓	実際の容量による	自家BM	——	——	患者から採取した幹細胞を含む骨髓液
				——	血縁骨髓	実際の容量による	血縁BM	——	——	患者血縁から採取した幹細胞を含む骨髓液
				——	非血縁骨髓	実際の容量による	非血縁BM	——	——	非血縁提供者から採取した幹細胞を含む骨髓液
6-3	臍帯血	CB	臍帯血を凍結して解凍した幹細胞を含む製剤	——	非血縁臍帯血	実際の容量による	非血縁臍帯血	——	——	幹細胞を含む臍帯血液
6-4	間葉系幹細胞	MSC	ヒト(同種)骨髓由来間葉系幹細胞の製品	——	テムセルHS注	10.8mL	テムセルHS注	2016年2月	——	
7	アルブミン製剤	ALB	血漿成分からアルブミンを精製した製剤	——						
7-1	国内5%アルブミン製剤	国内5%ALB	国内自給の5%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 5%100mL	——	人血清アルブミン 5%100mL	——	——	5gのアルブミンを含む5%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 5%250mL	——	人血清アルブミン 5%250mL	——	——	12.5gのアルブミンを含む5%濃度の製剤
7-2	国内20%アルブミン製剤	国内20%ALB	国内自給の20%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 20%20mL	——	人血清アルブミン 20%20mL	——	——	4gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 20%50mL	——	人血清アルブミン 20%50mL	——	——	10gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
				4987525017231	赤十字アルブミン20%静注4g/20mL	20mL	ALB20%4	1973年6月	JBPOで中止案内	4gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
				4987525017248	赤十字アルブミン20%静注10g/50mL	50mL	ALB20%10	1984年4月	JBPOで中止案内	10gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
				4987525011239	赤十字アルブミン20 20mL	20mL	ALB20(20)	1973年6月	2011年9月	4gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
4987525011246	赤十字アルブミン20 50mL	50mL	ALB20(50)	1984年4月	2011年9月	10gのアルブミンを含む20%濃度の製剤				
7-3	国内25%アルブミン製剤	国内25%ALB	国内自給の25%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 25%20mL	——	人血清アルブミン 25%20mL	——	——	5gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 25%25mL	——	人血清アルブミン 25%25mL	——	——	6.25gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 25%50mL	——	人血清アルブミン 25%50mL	——	——	12.5gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
				4987525021221	赤十字アルブミン25%静注12.5g/50mL	50mL	ALB25%12.5	2001年8月	JBPOで販売中	12.5gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
7-4	輸入5%アルブミン製剤	輸入5%ALB	輸入された5%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 5%100mL	——	人血清アルブミン 5%100mL	——	——	5gのアルブミンを含む5%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 5%250mL	——	人血清アルブミン 5%250mL	——	——	12.5gのアルブミンを含む5%濃度の製剤
7-5	輸入20%アルブミン製剤	輸入20%ALB	輸入された20%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 20%20mL	——	人血清アルブミン 20%20mL	——	——	4gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 20%50mL	——	人血清アルブミン 20%50mL	——	——	10gのアルブミンを含む20%濃度の製剤
7-6	輸入25%アルブミン製剤	輸入25%ALB	輸入された25%濃度のアルブミン製剤	——	人血清アルブミン 25%20mL	——	人血清アルブミン 25%20mL	——	——	5gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 25%25mL	——	人血清アルブミン 25%25mL	——	——	6.25gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
				——	人血清アルブミン 25%50mL	——	人血清アルブミン 25%50mL	——	——	12.5gのアルブミンを含む25%濃度の製剤
8	その他	その他	その他							
8-1	院内顆粒球	院内Gr	院内で採血した顆粒球を含む製剤	——	血縁顆粒球	実際の容量による	血縁Gr	——	——	患者血縁の末梢血から採取した顆粒球液
				——	非血縁顆粒球	実際の容量による	非血縁Gr	——	——	非血縁提供者の末梢血から採取した顆粒球液
8-2	院内リンパ球	院内Ly	院内で採血したリンパ球を含む製剤	——	自家リンパ球	実際の容量による	自家Ly	——	——	患者の末梢血から採取したリンパ球液
8-3	樹状細胞	DC	患者から採血した樹状細胞	——	樹状細胞	実際の容量による	DC	——	——	患者の末梢血から採取した樹状細胞